

よみがえる 江戸の粋

とちぎ 秋まつり

令和6年

11月1日金・2日田・3日回

1日「子ども山車まつり」、2日・3日「本まつり」

栃木県栃木市

とちぎ蔵の街大通り



©2014 栃木市とち介

電車ご利用の場合

東武	浅草	東武特急 約65分	栃	特急 約40分	日東 光武
東武	新宿	JR 東武 直通特急 約70分	栃	乗換 約40分	宇都宮 東武
JR	東京	新幹線 約70分	宇都宮線	宇都宮線 約40分	宇都宮
JR	上野	宇都宮線 約80分	小山	約10分	宇都宮

お車ご利用の場合



人形山車

Tochigi Float Festival 2024

栃木市が誇る 江戸型人形山車 等の紹介

凡例

- Ⓔ 県指定有形民俗文化財
- Ⓕ 市指定有形民俗文化財
- ① 製作年（西暦）
- ② 人形の作者
- ③ 山車等の特徴

大町市



人形
弁慶

① 明治期 ② 作者不明
③ 【前柱】昇り下りの竜の彫刻
【裏格子】豊作の印、葡萄と木鼠の彫刻
【正面】紅蘭唐獅子牡丹の透かし彫
【傍】波に亀の彫 【前垂】梅に鶯の彫

嘉右衛門町市



人形
仁徳天皇

① 昭和期
② 安生
③ 【山車】漆塗り仕上げ
【上段幕】嘉の文字の意匠化刺繍

泉町市



人形
諫鼓鶏

① 明治7年（1874）以前
② 作者不明
③ 天下泰平の象徴。良い政治が行われ、祈えを聞く太鼓を叩く者が無く、鶏が太鼓に巢を作ったという故事。

万町三丁目県



人形
素蓋鳴尊

① 明治26年（1893）
② 人形師 三代目 法橋 原舟月
③ 【上段幕】羅紗 四神刺繍
【見送幕】錦襦 七宝枠に亀 牡丹 菊織込



人形
張飛翼徳

① 明治11年（1878）
② 人形師 三代目 法橋 原舟月
③ 【上段幕】羅紗 四神刺繍
【見送幕】錦襦 七宝枠に亀 牡丹 菊織込

万町二丁目県



人形
日本武尊

① 明治26年（1893）
② 人形師 三代目 法橋 原舟月
③ 【上段幕】緋羅紗地 飛竜 緋入刺繍
【見送幕】錦襦 竜小丸 鳳凰小丸紬紋



人形
関羽雲長

① 明治11年（1878）
② 人形師 三代目 法橋 原舟月
③ 【上段幕】緋羅紗地 飛竜 緋入刺繍
【見送幕】錦襦 竜小丸 鳳凰小丸紬紋

万町一丁目県



人形
天照大神

① 明治26年頃（1893）
② 人形師 三代目 法橋 原舟月
③ 【上段幕】緋羅紗地 飛竜 緋入刺繍四面一枚続き
【見送幕】錦襦 牡丹唐草宝尽し三色緋



人形
劉備玄德

① 明治11年（1878）
② 人形師 三代目 法橋 原舟月
③ 【上段幕】緋羅紗地 飛竜 緋入刺繍四面一枚続き
【見送幕】錦襦 牡丹唐草宝尽し三色緋

倭町三丁目県



人形
静御前

① 嘉永元年（1848）
② 松雲齋徳山
③ 【水引幕】錦襦に巴紋の刺繍
【見送幕】金糸で若松の刺繍

倭町二丁目県



人形
神武天皇

① 明治26年（1893）
② 人形師 三代目 法橋 原舟月に依頼し制作は古居楽山
③ 【上段幕】四面緋羅紗 金色竜丸に雲刺繍
【見送幕】木綿地に赤白緑の緞子

倭町一丁目市



雄獅子
雌獅子

① 明治6年（1873）以前
② 作者不明
③ 金箔に生漆喰仕上げ。厄除け・和合火防の獅子。

室町県



人形
桃太郎

① 明治38年（1905）頃
② 大沢銀之丞
③ 【人形座】勾欄、中段、腰、囃子座は意匠を統一
【欄間】長押を二重廻彫刻